

| | | |
|-----------|---|---|
| 科目名 | 障害者と福祉 | |
| 担当者 | 佐々木 美智子 / SASAKI, Michiko | |
| 科目情報 | 教養科目 2 群 / 選択 / 後期 / 講義 / 2 単位 / 1 年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 国連の「障害者権利条約」批准と新たな「障害者総合福祉法」の制定が間近に迫っている今日、障がいのある人々と共同して権利を保障する福祉のあり方を、各領域とライフ・ステージを通して総合的に学ぶ。 |
| | 到達目標 | 学習者は、障がいのある人々の尊厳と権利がうちたてられてきた歴史と現状、それがすべての人々の権利保障と深く関連していることを毎回のテーマごとに理解し、各自の問題意識を深めてレポートにまとめる。 |
| 授業計画 | (1) 「障害」「障害児」「障害者」とは？ (2) 障がいのある人々はどう生きてきたか？ (3) 発達保障の水源 (4) 乳幼児期の発達保障 (5) 学齢期の発達保障 (6) 発達障害について (7) 青年・成人期の「自立」と生活・労働の保障 (8) 東日本大震災と障がいのある人々 (9) 「障害者自立支援法」 (10) 国連「障害者権利条約」 (11) 改正「障害者基本法」 (12) 「障害者総合福祉法」制定に向けて (13) 当事者から学ぶ (14) グループワーク (15) まとめと終講レポート提出 | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・課題学習については必ず分担したことを準備すること。 |
| | 事後学習 | ・毎回提供した資料を読了すること。 ・各自発表した内容について見直しておくこと。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】「糸賀一雄の最後の講義」「資料集 完全参加をめざして」 読み合わせし、テキストに基づくグループワークを行う。事前学習必須。 【参】田中昌人「障害のある人々と創る人間教育」大月書店 | |
| 成績評価方法と基準 | 平常点を重視し、終講レポートと合わせて総合評価する。授業態度 (20点)、提出物 (30点)、終講レポート (50点)。 | |
| 備考 | * 使用教材の読み合わせや要約発表、新聞記事学習等、読書力向上をめざす。 * 毎回受講感想文を提出していただき、全体で共有した上で返却する。 * 双方向の積極的な授業参加を期待する。 | |